

私立大学情報教育協会  
平成26年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

D2班 ICTを愛して

1

ICTの人材育成への活用

2

ICTの人材育成への活用

テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

- ①人材育成
- ②研究
- ③地域貢献

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

- ①コミュニケーション能力、課題発見・解決能力、伝える力(主体性)等の醸成
- ②最高学府としての研究の推進
- ③地域活性化、学習環境の提供、学生が楽しめる場の提供等

3

ICTの人材育成への活用

テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

①学生は学びより単位取得に重きを置いており、授業を疎かにしている  
またコミュニケーション能力等の育成が不十分

- ②世界的には研究レベルが低い→待遇が悪い、手続が煩雑、研究の制約が多い等
- ③地域貢献を始めたばかりで、地域からのニーズに十分応えられていない

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

- ①アクティブラーニング導入、職員の授業への積極的関与、学生と社会人の壁をなくす等
- ②世界の智の招聘、制度変更の声を上げる等
- ③地域と防災等さらなる取り組みを行っていく

4

ICTの人材育成への活用

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

【現状の問題を改善することが重要】

現在の学生は・・・

- ①表現力・発信力が不足している
- ②単位をとることのみを目的として授業が疎かになっている
- ③国際化への意識が低い



ICTの人材育成への活用

5

ICTの人材育成への活用

問題点の深堀

他グループと問題点を共有するために、  
グループ討議で話し合われたことを列挙する。

【現状の問題を改善することが重要】

- ①表現力・発信力が不足している
  - ・公の場では主張できない。
  - ・親しい一部の人としか話さない。
- ②単位をとることが目的で授業が疎かになっている
  - ・一方通行の授業
  - ・事前学習が不十分
- ③国際化への意識が低い
  - ・海外との競争に関心が薄く、危機感が足りない
  - ・異文化・語学への意識が低く、興味が薄い

6

## 解決策の検討

他グループと、解決策が導き出されたプロセスや、背景にある考え方を共有するために、グループ討議で話し合われたことを整理して記載する。

### ①表現力・発信力が不足している

- ・学生が発言できる授業を増やす
- ・課外活動の機会を設ける
- ・社会人(OB・OG等)との交流を図る

### ②単位をとることが目的で授業が疎かになっている

- ・双方向(参加型)の授業を目指す
- ・学生にとって意義のある授業を提供する

### ③国際化への意識が低い

- ・留学に関する制度を整備する
- ・海外に対する興味を持たせる(経験者による報告会などを通して)

7

## 大学のイノベーションの提案

### ・提案の概要

学生、社会が望む授業と、大学が提供している授業とのギャップを解消する。

### ・何を問題として捉えたか

教員(職員)が、学生・社会のニーズを十分に理解できていないこと。  
学生がシラバスだけでは、詳細な授業内容まで把握することができないこと。

### ・問題を解決する方法として何を提案するのか

### ICTを用いた新たなフィードバック方法

#### 具体的には・・・

前年度履修者および、OB・OGのレビューや、授業風景の動画を教員・職員・在学生に公開する。

就職先企業の人事担当者等に、授業の内容について意見を聞き、教職員で共有する。  
前年度の講義内容、レジュメ等を在学生に対し公開し、期待ギャップの醸成を防ぐ。

8

## 大学のイノベーションの提案

これを実現するために、どのようなアプローチが必要か。

- ① **社会(もしくはステークホルダー)への働きかけ**  
受講経験者、企業、OBOG、高校 等
- ② **職員がレビュー等に対し正確かつ有用な分析を行う**
- ③ **学生・社会からの声・現状を伝達し、授業の改善を促す**

授業内容を公開することで、大学の存在価値を揺るがすことにつながる。

対策→ I 公開コンテンツを限定する。

II 参加型授業を増やす。

III 講義内容を継続的にブラッシュアップする

・解決されたときの姿(どのような状況になれば目的が達成されたといえるのか?)

- ・学生がより適切に授業選択できるようになる。
- ・学生のニーズから乖離した授業が行われなくなる。
- ・教員が学生の理解度・到達度を把握できる。
- ・社会のニーズを無視した授業が行われなくなる。

9

I イイ!  
C キャンパスに!  
T 到達だ!  
ご清聴  
ありがとうございました

10